

—誇り・交流・夢—



# うきは

No.53

平成30年4月30日

(平成30年3月議会号)

## 市議会だより

### CONTENTS

**つたえる** (上程された議案・追加議案・請願・陳情) …… 2～5

**予算特別委員会** (施政方針・代表質問・他) …… 6～9

**市政を問う** (一般質問) …… 10～13

**委員会報告** (総務産業・厚生文教) …… 14～15

**編集後記** …… 16



みんながみんな英雄(小塩小学校)



これからも手をつなごう(姫治小学校)



ルリ色のうきは(妹川小学校)



身延山しだれ桜 「法華原華庭園」 開園祭

**上程された主な議案**

|                         |     |
|-------------------------|-----|
| ◆専決処分承認                 | 2件  |
| ◆平成29年度補正予算（一般会計及び特別会計） | 4件  |
| ◆平成30年度予算（一般会計及び特別会計）   | 9件  |
| ◆人事案件（教育委員会委員の任命）       | 1件  |
| ◆辺地に係る総合整備計画の変更         | 1件  |
| ◆うきは市道路線の変更             | 1件  |
| ◆第2次うきは市環境基本計画の策定       | 1件  |
| ◆第3期うきは市地域福祉計画の策定       | 1件  |
| ◆うきは市障がい者計画の策定          | 1件  |
| ◆うきは市宮住宅等長寿命化計画の策定      | 1件  |
| ◆市町村職員退職手当組合規約の変更等      | 1件  |
| ◆市有財産の無償譲渡              | 1件  |
| ◆市有財産の貸付け               | 1件  |
| ◆条例（廃止1件・改正9件）          | 10件 |
| <b>追加議案</b>             |     |
| ◆発議1号（委員会条例の改正）         | 1件  |
| ◆意見1、2号（憲法論議・働き方改革）     | 2件  |

**上程された議案**

**◆主な一般会計補正予算**

**▽企画費**

1500万円

ふるさと納税の増収見込みにより記念品代を増額するものです。

平成30年第1回市議会定例会は、3月2日から3月20日までの19日間の会期を終えました。初日の市長施政方針に始まり、論戦のもと、全会一致で可決しました。

▽地方創生推進費

1億3000万円

6次産業化研究開発・事業化支援センター建設に係る費用の増額で、園芸流通センターの東北の一角に建設します。



園芸流通センター広場

▽障害者対策費

3669万3千円

扶助費の増額であり、うきは市内外のグループホームやうきは市での就労支援施設開設等により、うきは市に住所を有す入所者が増加したことによるものです。

▽民間保育所費

2億4634万3千円

遊林愛児園の建て替えに伴う、県の補助が付いたもので、全額次年度へ繰越明許するものです。

▽山村地域振興費

△1464万3千円

例年申請があつてきた農業機械等に関する申請がなかったため、4分の3減額になりました。

▽生涯学習センター建設費

△615万3千円

ムラおこしセンターの解体費用の執行残によるものです。  
(駐車場が今後不足するのではとの指摘を行っています)



ムラおこしセンター解体跡地

◆主な特別会計補正予算

▽後期高齢者医療広域連合納付金

△404万2千円

保険基盤安定負担金分の調整によるものです。

▽下水道事業費

800万円

繰越明許費(特定環境保全公共下水道事業官渠工事費)

◆人事案件

▽教育委員会委員の任命

委員 處 とろ 愛美 かなみ

任期 平成30年5月24日

平成34年5月23日

(4年間)



◆辺地に係る総合整備計画の変更

浮羽町妹川

(元有地区簡易給水施設の整備)

300万円

浮羽町新川

(林道吉の本線の開設)

1780万円

浮羽町田籠

(市道三寺払・つづら線の整備)

8300万円

◆うきは市道路路線の変更

▽三重毛線156号

起点 浮羽町妹川字元有

3177番1

終点 浮羽町妹川字北ミシケ

3297番4

◆第2次うきは市環境基本計画の策定

策定

目的…環境をめぐるまちづくり

計画期間…平成30年度から10年間

循環型社会の構築、生活環境の向上、うきは市の持つ歴史的環境

や公園・緑地等の環境維持、水辺

や動植物等の自然環境の保全を対象とし取り組むものです。

◆第3期うきは市地域福祉計画の策定

策定

目的…相互扶助によるまちづくり

計画期間…平成30年度から5年間

地域住民が主体的に問題解決が

図られるよう、住民・福祉関連事業

者・行政が支え合う計画と、新たに

子どもの貧困対策や生活困窮者への

サポートが追加されました。



◆うきは市障がい者計画の策定

目的…みんなに優しいまちづくり

計画期間…平成30年度から6年間

社会の対等な構成員として、人権が尊重され、自己選択と決定に基づく責任を分かち合う社会の実現を目指します。

◆うきは市営住宅等長寿命化計画の策定

市営住宅について今後10年の計画を定めるものであります。

住宅数は、将来人口推計により410戸で計画し、国は公営住宅の集約や、PFI方式に重点を置いて交付金を出している状況です。

また、民間の空き家への入居を補助する国の方針も出されています。



西隈上団地

◆市有財産の無償譲渡

◆市有財産の貸付け

この2件については、旧雇用促進住宅であるビレッジハウスの専用水道については、給水施設建物を無償譲渡し、給水施設のある部分の土地を無償で貸し付けるものです。

給水施設については、維持管理に使用料収入以上の費用が掛かっており赤字が続いているため、無償で売却・貸付しても市にとっては負担軽減となります。



ビレッジハウス給水施設

◆条例の廃止、改正

▽うきは市専用水道給水条例の一部を改正する条例の制定

専用水道の給水区域「(一)うきは市吉井町ビレッジハウス吉井内」を削除するものです。

▽うきは市姫治山村交流センターの設置及び管理に関する条例を廃止する条例の制定

▽うきは市屋外運動場照明施設条例の一部を改正する条例の制定

この2件については、姫治小学校の閉校に伴う関連する条例です。

▽うきは市附属機関に関する条例の一部を改正する条例の制定

▽うきは市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定

うきは市認知症初期集中支援チーム検討委員会をあらたに加え、委員の月額報酬を5400円にするものです。



福祉事務所

▽うきは市行政区公民館等新築等に対する補助金交付条例の一部を改正する条例の制定

高齢者及び障がい者等が行政区公民館等を安全かつ容易に使用できるようにするため、バリアフリー化についても、工事費等が5万円を超えるものであることを条件に補助を受けられるように改正するものです。



吉広公民館

▽うきは市産業立地促進条例の一部を改正する条例の制定

昨年6月の法改正を受け、これまで制限があった工業団地等に誘致する企業の業種を拡大するものです。

▽うきは市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定

現在、うきは市が運営主体の国民健康保険事業は、高齢化と医療費の増大に伴い事業会計の安定を図るとして、国保法の改正に伴い、平成30年4月1日から一部財政運営について福岡県と連携して実施することから、条例の改正をするものです。

▽うきは市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定

国民健康保険事業の法改正に基づき、「国民健康保険運営協議会」の名称を「市の国民健康保険事業の運営に関する協議会」に改めることについて、条例を改正するものです。

▽うきは市後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例の制定

75歳以上の後期高齢者について、住所地特例制度に基づき、うきは市に住所を有する方が、他市の介護施設等に一時的に異動した際の運用について、条例の整備を図るものです。

## 追加議案

### ◆発議第1号

▽うきは市議会委員会条例の一部を改正する条例

議員定数を、1名削減したことから、常任委員会委員定数を7名に改め、「自動車学校」を厚生文教常任委員会に移管しました。

### 請願第1号

提出者…うきは市建設業協同組合

理事長 包行 二郎

紹介議員…藤田 光彦

案件…新生涯学習センター建設に伴う発注について

主旨…入札条件に①施工の品質確保②競争性の確保③地元事業者の振興と育成を考慮し、市内地元建築業者だけの共同企業体及び市内業者を含む共同企業体での発注を請願するものです。

結果…所管の厚生文教常任委員会に付託され、連合審査会を設置し、総務産業常任委員会と連合して案件の質疑・意見が多く出され審査しました。

その後、付託された厚生文教常任委員会で慎重審査の結果、全会一致で採択し、本議会でも採択されました。

### 陳情第2号

(平成29年継続審査分)

提出者 中島 健一

※うきは市議会基本条例第7条の見直し・改善等について

継続審査となっていました。その後、議会運営委員会が慎重に審査を行った結果、陳情の趣旨は、願意妥当として趣旨採択することに決しました。

### 陳情第2号

提出者 うきは市民の会

会長 熊抱 昭夫

※うきは市議会基本条例第7条に関する件について

一般選挙が4月に実施されます。見直しは、新たに選出された議員に委ねて、陳情の趣旨は、願意妥当として、全会一致により趣旨採択と決しました。



### 陳情第3号

提出者 中島 健一

※うきは市議会基本条例第7条改正に際しての改正(提案)理由の説明・公表の履行について

陳情者から陳情の趣旨の説明を受けましたが、議会基本条例の改正理由及び背景は、詳しく説明をしていなかったことを認め、願意妥当として全会一致により趣旨採択とすることに決しました。

※当初の提案理由

議会は、多数決により決することが原則であり、平成29年9月開催の市議会に改正案を提出。

「議会改革特別委員会において協議を重ねた結果、条例制定時点からの状況の変化を鑑み、今後は情報及び意見交換の場として、必要に応じて実施して行く」との結論に至りました。



# 平成30年度 予算

一般会計(前年度比2.0%増)

総 額

**164億2377万円**

|                    |             |
|--------------------|-------------|
| ◇市税                | 27億2344万円   |
| ◇地方交付税             | 49億5400万円   |
| ◇国・県補助金            | 34億0061万円   |
| ◇基金繰入金             | 13億9175万円   |
| ◇市債(借金)            | 18億5030万円   |
| ◇その他の収入            | 21億0367万円   |
| (地方消費税交付金          | 4.7億円)      |
| (ふるさと・うきは「まごころ寄付金」 | 2億6000万円)   |
| (繰越金               | 3億6000万円など) |

特別会計(前年度比8.6%減)

8会計 総 額

**62億2103万円**

|              |           |
|--------------|-----------|
| ◇国民健康保険事業    | 39億6482万円 |
| ◇後期高齢者医療事業   | 4億9001万円  |
| ◇住宅新築資金等貸付事業 | 2446万円    |
| ◇自動車学校       | 1億3650万円  |
| ◇簡易水道事業      | 2156万円    |
| ◇下水道事業       | 14億1568万円 |
| ◇農業集落排水事業    | 1億0811万円  |
| ◇浄化槽整備事業     | 5989万円    |

※3月12日から15日までの4日間、議員全員による「予算特別委員会(委員長:藤田光彦)」を設置し、新年度予算の集中審査を行ないました。

結果、全会一致で可決・成立となり、その審査における「主な論点」をお伝えします。

## 一般会計

### 【歳入】

総務費国庫補助金「地方創生推進交付金」 1億643万円  
 農林水産業費県補助金「荒廃森林再生事業費交付金」 8745万円

諸収入「地域支援事業費交付金」 9870万円ほか

「小水力発電収入」 3300万円を計上しています。

また、地方交付税は、前年度予算より1億1600万円減額の見込みで、総務省の地方財政支援措置の減額などの影響・要因です。

生涯学習センター建設、地方創生の取り組みや、「久留米・うきは工業用地造成事業」完成による企業進出に伴う若い世代の安定した雇用の創出に大きな期待が持たれています。

今後、少子高齢化に対応した福祉・医療制度の充実も図ります。

質問 合併特例債の残額は。

回答 発行総額は、約114億円、残り約15億円が借入れ可能です。

## 平成30年度 市長施政方針要旨

### 総務産業常任委員会の代表質問

江藤 芳光 議員

◇「第2次うきは市総合計画」「うきは市

は市ルネッサンス戦略」「うきは市教育大綱」をまちづくりの柱と位置付けて取り組みます。

平成30年度中に開通する「合瀬耳納トンネル」を契機にフルーティーランド構想の実現に邁進してまいります。

◇久留米・うきは工業団地造成事業のうきは市域1期工事が秋に完成し、年度内分譲が可能な予定で、三春工業団地で7月稼働予定の企業と合わせ、新たな雇用創出に期待しています。

◇公共施設等総合管理計画に基づき老朽化した生涯学習センターとムラおこしセンターを統合し、吉井コミュニティセンターとの複合施設、地域のシンボルとして今年度着工完成を目指します。

◇新川・田籠地区の「文化的景観」の選定は、今年度予定で、同一地区で「伝統的建造物群保存地区」とあわせての認定は我が国初で、地域活性化につなげてまいります。

廃校となる姫治小や空き家を活用し、テレワークに関心を持つ個人・民間企業の誘致に取り組みたいと考えます。

◇「地方創生うきは市ルネッサンス総合戦略」推進事業について

質問 最重要政策として4年目だが、計画事業は交付金を確保し、主にレインボーファーム、テロワール、総合商社、今回の6次産業開発センター等着実に事業が展開されている一方、新年度予算では、その殆どが委託事業で、自力的な戦略実現意欲が見えないが。

市長 施設整備中心から、活用して事業を行う局面にあり、外部委託を活用し、特に専門性を有する事業者の力は重要で、取り組みの結果が市内経済、域内循環率を高めたいと考えます。

◇中山間地振興策について

質問 新年度に更新する「地域情報基盤」は、中山間地と平地の格差是正と、グローバルな情報通信が可能として整備されたが、情報通信の一部だけで過疎対策に及んでいないが。

市長 IT環境の充実は必須条件と考え、姫治地区の情報基盤についてU・B・i・cを通じ創業・移住・定住のサポートをしています。

◇道路等環境整備事業について

質問 市内で緊急時（火災・救急等）に緊急車両さえ通行できない狭隘道路が多く、区長などの要望書で実施する方針だが、実現に長い期間を要しているが、早期に実施予定計画を要望者に通告するなどの配慮が必要ではないか。

市長 平成24年の北部九州豪雨災害で一時中断したが、平成27年から市道改良工事を再開し、鋭意進め、生活道路として改良の必要性を判断し、要望のあった区長さんへお伝えしています。

用地取得や移転補償を伴う事が多く長い時間を要し、計画実施見込み状況をお知らせしながら整備を進めてまいります。



ウキハコ

### 厚生文教常任委員会の代表質問

大越 秀男 議員

◇新川・田籠文化的景観について

質問 新川・田籠地区が「重要伝統的建造物群保存地区」に加え「重要な文化的景観地区」に選定を受けるとなれば、全国初のこと、地域活性化につなげて行きたいとの具体的な考えを伺う。

市長 都会で生活する方々が、日本の原風景に浸り、癒しの世界を感じていただけると考えます。

宿泊、農業体験、森林セラピー、ウォーキング等の体験企画の提供で交流を増やし地域活性化につなげたいと考えます。

◇姫治小学校閉校について

質問 学校跡地を含めた地域の振興策は、何らかの検討はされているか、姫治山村交流センターも含め、「重要伝統的建造物群保存地区」「重要な文化的景観地区」と一体化した地域振興策は考えられないか。

市長 廃校活用の先進事例を視察し、文科省未来につなごう「みんなの廃校」プロジェクトに参加し公募を考えています。

山村交流センターは自治協議会と協議し活用を検討します。

**【歳出】**

◆総務管理費：19億8202万円  
(1569万円の増額)

◇文書広報費（明治150年間  
連施策推進事業委託費 21万1  
000円）

明治に関わる地元ゆかりの人  
物の活躍等を伝承し、その精神  
を地域の向上へ活かすための予  
算です。

◇企画費（記念品代 1億30  
00万円）

寄附者への返礼品に係る予算  
です。

◇企画費（まちなみ再生事業委  
託料 1050万円）

徳永煌季氏・小田切俊彦氏両  
氏の「まちなみ再生コーディネ  
ーター」として着任予定です。

◇地方創生推進費（総合観光プ  
ロモーション事業委託料 50  
00万円）

うきは市を題材とした映画作  
製のプロモーションを実施しま  
す。

◆選挙費：3885万円  
(3236万円の増額)

県知事・県議会議員選挙及び  
市議会議員選挙に係る予算を計  
上しています。

◇市議会議員選挙費（選挙運動  
公費負担金 1099万円）

12月定例議会の条例制定によ  
り、4月に行われる、市議会議  
員一般選挙の予算です。

◆社会福祉費：24億4742万円  
(4565万円の増額)

障がい（児）者通所等に係る  
扶助費の増によるものです。

◇地域支援事業費（うきは市地  
域包括支援センター運営業務委  
託料 2600万円）

地域包括支援センターを浮羽  
町に設置し、委託を通じてセン  
ター業務を実施します。

◆統計調査費：366万円  
(282万円の増額)

平成30年度に住宅・土地統計  
調査を実施します。

◆児童福祉費：17億956万円  
(1379万円の増額)

保育園や学童保育所で働く方  
の処遇改善として、給与等に一  
定額の加算がなされることによ  
る増額です。

◆清掃費：7億1693万円  
(6917万円の減額)

うきはは久留米環境施設組合負  
担金等の減によるものです。



耳納クリーンステーション

◆労働諸費：730万円  
(545万円の増額)

昨年9月補正予算で計上した  
U・Bic内の無料職業紹介所  
に係る費用を当初予算に計上し  
たものです。



U-Bic

◆農業費：8億7298万円  
(3億3109万円の減額)

産地パワーアップ事業費補助  
金等の減によるものです。

◆林業費：1億9988万円  
(7469万円の減額)

森林再生路及び林道整備に係  
る費用等の減によるものです。

◆商工費：4億5689万円  
(1億8635万円の減額)  
久留米・うきは工業用地公共施  
設整備費負担金等の減及び平成  
29年度に実施した道の駅うきはの  
改修工事に係る減によるもので  
す。



工業団地



◆住宅費…7851万円  
(1953万円の増額)

福益団地改修工事費等の増によるものです。



福益団地

◆消防費…5億6409万円  
(6364万円の増額)

久留米広域市町村圏事務組合  
消防費負担金及び防災行政無線  
システム営繕工事費等の増によ  
るものです。

◆小学校費…4億2686万円  
(2431万円の減額)

タブレットパソコン購入費及  
び姫治小学校管理費、営繕工事  
費等の減によるものです。

◆中学校費…1億7943万円  
(1278万円の増額)

タブレットパソコン購入費及  
び営繕工事費等の増によるもの  
です。

◆社会教育費…14億4944万円  
(10億1800万円の増額)

生涯学習センター建設に係る  
増等によるものです。



生涯学習センター建設予定地

◆保健体育費…1億4460万円  
(2403万円の減額)

スポーツアイランド改修工事  
費の減等によるものです。



スポーツアイランド

◆特別会計繰出金…

13億2856万円

(5142万円の減額)

国民健康保険事業特別会計に  
係る繰出金の減によるものです。

## 特別会計

### ■国民健康保険事業

◇一般被保険者療養給付費

23億6839万円

◇国民健康保険事業費納付金

9億8825万円

報告 平成30年4月から法改正

により福岡県が財政運営の責任  
主体となる新たな仕組み（県単  
位化）がスタートし、前年より  
9億4548万円減額となりま  
す。

減額理由は、高額医療費拠出  
金や後期高齢者支援金など負担  
金が県に移行したことによりま  
す。

国保加入者が後期高齢者へ移  
動するなど、加入者の減少が続  
き、厳しい財政状況であり、医  
療費の抑制、健康維持・重篤化  
を防ぐ検診・指導の施策が重要  
です。

### ■後期高齢者医療事業

◇後期高齢者医療広域連合納付金

4億6323万円

医療費や被保険者数等に応じ  
て2年毎に保険料率が見直さ  
れ、広域連合試算で約2・3%

引き上げになります。

医療費の上昇を抑える健康施  
策の取組みが重要です。

### ■農業集落排水事業

◇公債費 9048万円

報告 平成5年から開始し、平  
成7年から供用開始した事業で  
すが、今年度予算で一般会計か  
ら1億100万円の繰り入れを  
行い、市債の元金・利子返済と、  
繰り上げ償還を実施することに  
しています。

意見 一般会計からの繰り入れ  
が多いことから、下水道事業に  
早期に統合するように要望が出  
されました。

### ■簡易水道事業

◇総務管理費 667万円

平成30年度から2か年で公営  
企業会計に移行するため、委託  
料648万円が計画されていま  
す。



# 3月議会 市政を問う!



3月5・6日の2日間、市長・教育長に7名の議員が一般質問に立ち、行政のさまざまな課題が提起されました。

一般質問の記事欄は、議員本人から提出された原稿をもとに作成しています。

## 学校環境衛生基準の

### 実施状況は



いわぶち かずあき  
岩淵 和明 議員

検査を行い記録を保存しています(教育長)

**岩淵** 学校環境衛生基準に適合しない事例は。

**教育長** 教室温度・プールの水質・照明照度が適していない場合があり、温度は中学校に空調設備を設置し、小学校は学校施設管理計画の中で検討します。

**岩淵** 学校保健安全法で学校設置者の努力義務として校長は措置を講ずるとされているが、申し出はあったのか。

**教育長** PTA会長と校長の予算要求の中で教育環境にかかわる部分の要望が上がっています。

**岩淵** 事例として調理室で84℃450lxと基準の500lx以下で重要視されていないのでは。

**教育長** 手元に資料が無いので確認します。

**岩淵** 福岡県の普通教室空調設置率65・5%、うきは市26%で非常に低いが計画予定は。

**教育長** 学校管理計画の中で検討してまいります。また現時点で計画はしておりません。

### 市内循環バスの計画

**岩淵** 市街地と周辺地域を定期的に走らす循環バスで、地域で暮らせるまちづくりを図れないか。

**市長** 既存の運送サービスも含め利便性の高い複合的な仕組みを取り入れなければ地域で暮らせるまちづくりにつながらないと考え、市民の希望と交通事業者への影響を考慮しながら利便性のある交通サービスについて検討したいと考えております。



皆が利用する循環バスを!

## 教職員の長時間労働の

### 対策は



さとう たんよう 議員  
佐藤 湛陽

## 業務改善ハンドブック等を参考に

是正に取り組みます(教育長)

**佐藤** 教職員の働き方改革への見解を伺う。

**市長** まさにワーク(働き)ライフ(個人の生活)バランスが大仕事で、それによって仕事の効率が上がるという発想です。

教育長とも連携を取りながら、しっかりと今後対応を図っていきます。

**教育長** アンケートで、全国の教育長の97%が「定数改善を望む」という回答が出ています。ぜひ国には人とお金を出していただきたい。

**佐藤** 学校における早期の発達障がい把握は。

**教育長** 児童生徒の様子を、観察を踏まえた校内研修会を実施し、校内での情報を共有し、個別の支援計画・指導計画を策定しています。

### ●●●市長の新年挨拶について

**佐藤** 挨拶で、「地方創生と言



佐藤孝三郎氏

われる中、明治期の人々のチャレンジ精神を知る機会を設け、若い人たちに伝承していくことが重要」とあるが。

**市長** ことは明治元年から満150年に当たり、本市にも明治期に各方面で活躍されたうきは市出身の先人がおられます。こういう先人の方々をもう一度検証し、多くの市民に知っていただき、次代を担う子どもたちにしっかりと伝え、勉強の動機付けにしていきたいと思っています。

## 訴求効果ある動画作成は



うえの きょうこ 議員  
上野 恭子

## 動画をアップして積極的な

情報発信を行ってまいります(市長)

**上野** 小さな市は社会と繋がる事が大事で何度も訪れたいうきは市をリズムミカルに、全国にアピールして頂きたいと思うが。

**市長** 市の観光資源等を盛り込んだPR動画を今年度制作しており、情報発信を行ってまいりますし、映画ロケ地誘致や、森林セラピーPR動画も作成し、魅力発信に努めてまいります。

### ●●●学校の男子トイレのあり方

**上野** 大小2種類の便器が設置されているが両方を兼ねた1種類でよいのでは、使用がわかる便器設置ははじめの対象では。

**教育長** 議員御指摘のとおり大便をするとからかわれ我慢する児童生徒もいますし、性同一性の方にも配慮し洋式個室化の検討を行っているところです。

**上野** 大便の生理現象については、気をつかわせない事が設備設置の原則ではと思うが。

**教育長** 新築時、改修時に検討項目とし、全面個室化を含め検討

して参りたいと思います。

### ●●●庁舎内喫煙について

**上野** たばこ税収約2億円弱あり感謝する一方、市では健康事業にしっかりと取り組んでおり一階等の喫煙室周辺がにおい、ベランダ等に考えて頂けないか。

**市長** 受動喫煙防止対策をして各フロアに分煙対策を行ってきましたが、改正法案の動向を踏まえながら対応を検討します。

### ●●●市内在住事業者の貢献について

**上野** 市の活性化にも多大な貢献をしている事業者にもっと光を。

**市長** 事業経営者の紹介を行います。



動画で全国にアピール

## 市民の健康意識付けを ヘルスポイントで！



たかやま としえ  
高山 敏枝 議員

## ポイントの付与方法や財政の課題を整理(市長)

**高山** 市民の健康対策をいろいろ展開しているが、効果にバラつきが有るのをどう見ているか。

**市長** 目に見えて効果が現れるのは難しく健康教室の開催やアドバイスを継続する事が大切。

**高山** 全員が意識を持てるようヘルスポイントを取り入れないか検討したが、補助金が無く諦めたと聞く、平成30年から700万800億円が配分されるので無関心層の掘り起こしにどうか。

**市長** 法改正により健康作りが評価の1つになったので、ポイントの付与方法や財政負担の課題整理を行いしっかり取り組みます。

## ●●● 学校教育について

**高山** 本年は指導要領改訂の前倒しの年、対策はどうするか。

**教育長** 3つの支援、教員の研修・タブレット活用授業改善・日本人ALT講師派遣を行います。

**高山** 先生方への心身の健康管理にはどう対応するか。



あっちもこっちもポイント制導入

**教育長** 実施したストレスチェックで要因の評価、職場環境改善を図り、健康管理を充実させます。

**高山** 子どもが集中力や感性を磨く芸術・美術教育の検討は。

**教育長** 小学校文化鑑賞会を毎年、中学校も定期的に鑑賞会を行っており、今後も継続します。

## 小石原川ダム建設負担金 24億1240万円の支払は！



みその さんじろう  
三園 三三郎 議員

## 市単独で23年の割賦支払いを選択(市長)

**三園** 平成30年度にダムが完成し、試験湛水を開始するが、建設事業費の支払いは。

**市長** 県南水道企業団に加入することは、今の時点では厳しい。未加入であれば、市単独での割賦支払いが必要となります。

**三園** ダムから給水が始まると施設の維持管理費の負担が生じるが、支払いは県南水道企業団に一任されるのか。

**市長** 水道企業団に加入していない場合、給水の有無に関係なく、施設維持管理費は水資源機構に支払うこととなります。

**三園** 水道企業団に加入しても上水道事業計画がなく、給水を受けられないのに、責任水量の年間1億円の支払いが生じるが、支払い猶予は保証されるのか。

**市長** 市の水道事業開始前に水道企業団に加入する場合、責任水量分の受水費の支払いが発生するが、明確なことは水道企業団との協議を待たなければなりません。

## ●●● 臨職、嘱託職にも 各種手当支給制度

**三園** 臨時職員、嘱託職員の割合は、同一労働、同一賃金となれば、職員定数に見直しの方が得策ではないのか。

**市長** 職員230名に対し、臨時18名、嘱託186名で、各種手当の支給制度が、平成32年度から施行されますが、適切な職員配置に努め、行政サービスの低下を招かないようにすることが重要であります。



平成30年度中に完成する小石原川ダム予想図

「高齢者がにぎわう楽園」  
パークゴルフ場の評価は



えとう よしみつ  
江藤 芳光 議員

健康と温泉客など観光に大きく貢献(市長)

**江藤** 運営する西高見の会は高齢化が進み、今後の運営が危惧されるが。  
**市長** 地域資源を活用し、地域で稼ぐ「コミュニティビジネス」のモデルケースとして、自治協議会によるパークゴルフ場の経営に期待しています。

**江藤** 「毎日が楽しみ」だと、健康予防・認知予防への効果は非常に大きい。「よりあい」や「元氣塾」よりむしろ「パークゴルフに行かんの」という行政の発想も必要ではないか。

**保健課長・福祉事務所長** 非常に健康にいい競技だと思えます。保健課、福祉事務所、生涯学習課と連携して、イベント等の開催を考えて行きます。

**江藤** 大石放水路に川を注ぎ、蛸が舞い、魚が泳ぐ公園・環境の中にパークゴルフ場という国土交通省が進める「ミズベリング」の話もあるが。



大盛況! 健康・楽しみ・賑わいの楽園 筑後川温泉パークゴルフ場

**市長** 国が、別次元ですごく力を入れており、国土交通省に「ミズベリング」事業の推進を相談しています。

アイデア提案で取り組んで  
頂いた水力発電事業の実態は



いさやま しげき  
諫山 茂樹 議員

最大出力162キロワットの発電を行っています(市長)

**諫山** 稼働開始から11ヶ月になるが年間売電収入見込み額は。  
**市長** 今年度末で約3500万円程度になると思われ当初に算定した予算は確保できる考えです。

**諫山** 見込みより多い収入は高く評価するが休転口入をなくすため定期補修の徹底を要望する。  
**橋口参事** 毎月電気機械の点検を実施し、年に1回は大点検を行い事故等のない様注意します。

●●● 政策提案・改善実績提案制度

**諫山** 職員に政策形成を広く奨励し形成能力の向上を図り、意欲を高め柔軟で活力ある行政を推進する目的で政策提案制度の構築と業務を見直し、スリム化効率化を狙った改善実績提案制度の構築を求めるので所見を伺う。

**市長** 職員の積極性と政策形成能力の向上を図る意識改革は必要と考えており、改善実績提案制度についても業務改善に対する意

識を向上させる点で効果があると認識して参考にします。

●●● 高齢運転者の免許証自主返納

**諫山** 加齢による運転能力低下の自覚を促し自主返納しやすい制度の構築と交通手段の確保を。  
**市長** 重要と理解し地域交通手段の確保とセットで考えます。

●●● 自転車の安全利用

**諫山** 自転車の交通安全教育と保険加入の奨励は必要と思うが。  
**市長** 保険加入要請と安全運転指導は重要につき取り組みます。



藤波発電所

## 総務産業常任委員会

◇鳥獣被害対策に関する調査

調査日：平成30年1月26日

調査先：鹿児島市かごしま県民

交流センター

調査要旨

平成28年12月に鳥獣被害防止特別措置法が改正され、その目的は、捕獲した鳥獣を食品として利用するため、捕獲から加工までの技術普及や人材育成などが明記されたことなど、全国的にジビエ振興に向けた動きが活発化していることから、第4回ジビエサミットが鹿児島島で開催されました。

うきは市においても、中山間地等の被害が拡大しており、防護柵の設置はもとより、猟友会による猟銃や箱罠による捕獲など、被害防止策を講じているものの限定的であります。

そこで、以前から国のジビエ振興政策に呼応して、隣接する市町村との共同事業が提案されていたこと、さらには「ジビエと食の安全と安心を追求するジビエカー（移動式解体処理車）」

が開発された情報を受け、サミットに参加し研究・調査を行いました。

主な内容

厚生労働省や農林水産省など省庁としての取り組みのほか、日本で初めて開発されたジビエカーの活用事例発表など行われました。特に従来の課題は、猟銃で仕留めても搬出に時間を要し、せつかくの獲物が内蔵腐食等により廃棄処分を余儀なくされていましたが、これらの課題が飛躍的に改善されたことが参加者に注目されました。

所見

このシンポジウムに参加して、基調講演及び各分科会においても国がジビエ振興政策に力を注いでいることが分かりました。

特にジビエカーシステムには、近隣市町村との協同事業の具現化を強く意識する有意義な研修でありました。



ジビエカーのシステム

◇地域おこし協力隊の活動成果及び今後の活動目標等に関する調査

調査日：平成30年2月13日

場所：うきは市民センター

調査要旨

地域資源を活かした地方創生の主体をなす「観光戦略」をテーマに、地域おこし協力隊のミッションとその活動、さらにはふるさと納税への新たな挑戦等について現況報告をもとに、うきは市の観光の方向性と観光基盤の確立に向けた意見交換を行いました。

主な内容

うきはブランド推進課が取り組む観光及びふるさと納税戦略と地域おこし協力隊の取り組み現況が報告されました。

所見

先陣を務めた4人の協力隊が前年度で卒業し、公言どおりうきは市に定住しています。

うきは市の現実、そして将来を見据え懸命に活動していることが評価されます。



地域協力隊の活動報告

## 厚生文教常任委員会

### ◇住民型有償サービスに関する調査

#### 調査

調査日…平成30年2月5日

調査先…大分県中津市

#### 調査目的

うきは市で高齢者の方々が安心して暮らし続けるためには、介護保険等の既存制度やサービスでは対象とならない生活支援が求められます。

中津市の社会福祉協議会が支援している住民型有償サービスの実施状況の調査を行いました。

#### 調査結果

中津市では、初めに沖代地区で有償助け合いサービスを、住民が運営主体となつて発足し、各地域に広がっています。

平成26年に「支え合いスタッフ養成研修」を受けた方々を人材バンクへ加入登録する仕組みを作り、人材不足の解消に取り組んでいました。

マネージャーが様々な方面から相談を受け、スタッフは住民による住民のための活動として、自分たちの生活範囲（校区）でサービスを行い、住民と

いう対等な位置づけの中で日々活動しており、それを引っ張るマネージャーは特に重要との説明を受けました。

サービス内容は、一時間程度の家事や外出援助が多く、事前購入チケット制でトラブル等を防止し、収入は、利用料と年会費1000円を利用者とスタッフが共に支払い、地域全体で支えています。

行政は、立ち上げ時の支援に30万円、活動費（備品・保険等）に年間8万円の補助を行い、側面的な支援をしています。

#### 所見

「お互いさま」の精神で、ご近所付き合いをしながら、高齢者の生きがいづくりや困りごとの解消につながり参考となる事業でした。

様々な課題や要望に対応するため、地域毎に意見交換や協議を行っている事、人材バンクの活用、継続的なスタッフへの「養成講座」「フォローアップ研修」「ネットワーク研修」の受講で、資質の向上を図り、リーダー・マネージャー・スタッフ間の横の連携が非常に大切であることが伺えました。

### ◇健康マイレージ事業に関する調査

#### 調査

調査日…平成30年2月6日

調査先…大分県由布市

#### 調査目的

1人当たりの医療費や生活習慣病によるメタボ該当者の割合が年々増加する中、無関心層に対するインセンティブ（動機付け）が重要なことから、由布市の「健康マイレージ事業」の実施状況を視察しました。

#### 調査結果

健康マイレージ推進事業は、より広い市民へ健康づくりのきっかけと習慣性を付けるため、「運動」「食事」「休養」「歯」「体重測定」の5項目を、無理のない自己目標で毎日健康づくりを実践し、1万ポイントで2000円の商品券が付与されるこのことです。

また、「ゆふシニアエクササイズリーダー養成講座」では、日常生活に必要な筋力等をつけるため、身近な道具を活用した運動や有酸素運動をバランス良く組み合わせた運動を取り入れています。

事業効果の検証は委託して、成果を議会にも報告しています。

す。

参加している人と参加していない人の6年間の医療費の推移を比較し、1ヶ月シニアエクササイズで4013円、温泉水中運動で5293円、スポーツクラブで2857円、医療費が少ない結果と伺いました。

#### 所見

健康マイレージ事業は、達成目標を自分で決められるなど、健康意識のきっかけづくりとして気軽に行え、運動による体力・筋力の維持と向上は、肥満、高血圧や糖尿病等の生活習慣病の予防、医療費抑制効果があることから、今後の施策に向けて参考となりました。



マイレージ推進事業の調査(由布市)

# 広報広聴委員会を振り返って



可憐に咲くアーモンドの花

● 私たち議員は、本年4月をもちまして、任期満了となります。

そのことにより、この委員会メンバーでの「市議会だより」の編集作業、紙面づくりは、今回の53号をもって終了いたします。

市民の皆さんに読んでもらえるように、みんなで考え、親しみやすく、わかり易い文章表現に取り組んできました。

表紙に市内各小学校のイベントなどの写真を、裏表紙にうきは市の町並みに咲く「花」を四季ごとに掲載しました。

自然に囲まれた地域の可憐な花シリーズでしたが如何だったでしょうか。

6月議会の54号からは、改選後の新しい顔ぶれによる議員で構成された委員会ですらに進化した新企画で作成されることを期待し、退任の挨拶とします。

これからも、ご愛読ください。ありがとうございました。

委員長 藤田 光彦

● 今まで、新人議員が広報広聴委員を主に担当してきたということもあり、4年間務めさせて頂きました。いかに多くの方に読んで頂くかを基本に考えた紙面づくりは、大変勉強になりました。

副委員長 中野 義信

● 議会の活動をいかに市民の皆様により易くお伝え出来るかということを、いつも考えながら仕事をさせて頂きました。私も、勉強させて頂いた4年間でした。これからも皆様のご意見をお聞かせ頂ければ幸いです。ありがとうございました。

佐藤 湛陽

● 広報広聴委員会の一員として、議会の様子等わかり易い紙面づくりのお手伝いをさせて頂きました。ありがとうございました。

熊懷 和明

● 広報広聴委員としてあつという間の4年間でした。市民に親しまれる紙面づくりに、貴重な経験をさせて頂きました。

鍵水 英一

● 判りやすく読みやすい工夫に努めましたが、大変勉強させて頂きました。

岩淵 和明

## 傍聴へどうぞ

6月議会は 6月15日(金) 開会予定

一般質問は6月18日(月)、19日(火)の2日間行われる予定です。

\*インターネットの配信を、ライブ中継・録画放送で行ってます。QRコードからでもアクセスできます。



### 発行責任者

議長 櫛川 正男

### 広報広聴委員会

委員長(副議長)

副委員長

委員

藤田 光彦  
中野 義信  
佐藤 湛陽  
熊懷 和明  
鍵水 英一  
岩淵 和明

議会事務局

TEL 75-4990  
FAX 75-3342